

白山小学校



1. 団体名 白山小学校緑の少年団
2. 所在地 木田郡三木町下高岡 352-1
3. 団員数 全校児童 240 名
4. 活動内容

・学校や地域を花で飾ろう

園芸委員会の児童が育てた花を地域の施設や幼稚園・保育所にプレゼントする活動を行っている。

・お米を育てよう大作戦

全校生が米作りを体験する活動。「おやじの会」「農協」「地域の農家の方」から支援を受けている。

・親子ふれあい奉仕作業

毎年夏休みに、地域の方と保護者・児童で校内の樹木の手入れや除草作業を行う活動を行っている。

・校区ふれあい奉仕活動

校区内の公園や寺社や公共施設を清掃する活動。地域の方や保護者と一緒に活動している。

・メタセコイヤ・三木茂博士に関する学習

毎年6年生がメタセコイヤの化石を発見した「三木茂博士」について学習している。校区内にある「三木茂博士生家跡記念館」で体験型環境教育を行っている。

・香川県二酸化炭素削減コンテスト「CO2CO2運動」2年連続最優秀賞

ピカピカ委員会の児童を中心に全校生で「CO2CO2運動」に取り組んでいる。特に年間を通して行っているアルミ缶と牛乳パックの回収は多くの地域の方から協力を得ることができている。



【花のプレゼント】
(園芸委員会)

【稲刈り体験】
(3. 5年生)

【三木茂記念館】
(ふれあい奉仕)

【アルミ缶回収】
(ピカピカ委員会)

5. 学校からの一言コメント

白山小学校は香川県下でも早くからコミュニティ・スクールとしての活動を行っており、学校・保護者・地域が一体となって様々な教育活動を行っています。「緑の少年団活動」においても、コミュニティ・スクール活動の一環として、保護者や地域の方々の協力を得ながら進めてきました。様々な活動の中で、子どもたちは自然や環境の大切さを感じ、豊かな自然が広がる白山校区を守り、大切にする気持ちを育んできました。今後もコミュニティ・スクールの教育活動の中心として、学校・保護者・地域が一体となって「緑の少年団活動」を行い、自然を楽しみ、大切にする心を育てるとともに、地域を愛し、守ろうとする子どもたちを育てていきたいと考えています。